

高知県情報ハイウェイ契約終了後の後継ネットワークのあり方に関する検討会設置要綱

(設置)

第1条 高知県情報ハイウェイの契約終了後の後継ネットワークのあり方を検討するため「高知県情報ハイウェイ契約終了後の後継ネットワークのあり方に関する検討会(以下「検討会」という。)」を設置する。

(所掌事務)

第2条 検討会は、次に掲げる事項を検討する。

- (1) 後継ネットワークの必要性
- (2) 後継ネットワークの利用目的及び利用方法
- (3) 後継ネットワークにおいて想定する利用団体及び利用者
- (4) 後継ネットワークが有すべき機能
- (5) 後継ネットワークの運営
- (6) 後継ネットワークの費用負担のあり方
- (7) その他必要な事項

(委員及び組織)

第3条 検討会は、委員7人で組織する。

- 2 検討会に会長1名及び副会長1名を置き、それぞれ委員の互選によって定める。
- 3 会長は、会務を総理し、検討会を代表する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代行する。

(会議)

第4条 検討会の会議(以下「会議」という。)は、初回の会議は高知県総務部情報政策課長(高知県情報ハイウェイ管理者)が、次回以降は会長が招集する。

- 2 会議の議長は、会長が当たる。
- 3 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者に会議への出席を求め、及び資料の提出、意見、説明その他の協力を求めることができる。
- 4 会議は、公開とする。ただし、検討会が特に必要があると認める案件については、非公開とすることができる。

(庶務)

第5条 検討会の庶務は、総務部情報政策課において処理する。

(雑則)

第6条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は会長が別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この要綱は、平成30年5月15日から施行する。

(この要綱の失効)

- 2 この要綱は、平成31年3月31日をもってその効力を失う。